

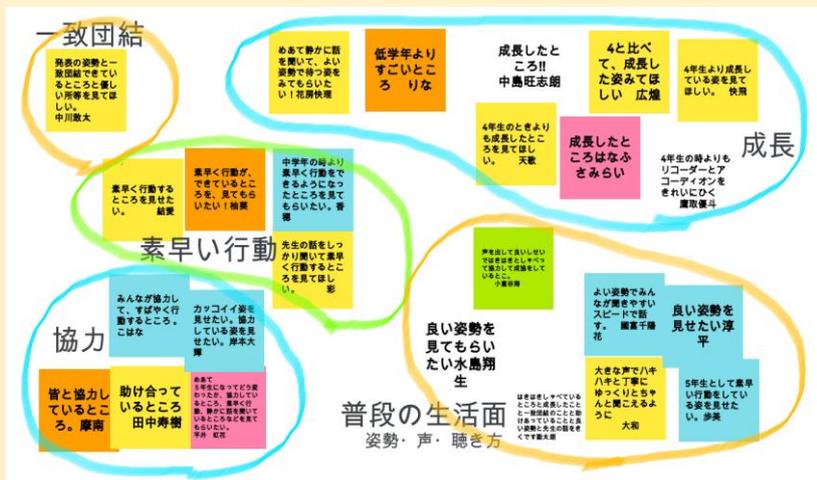
1人1台端末の活用による実践事例 (小・中学校用)

学校名	奈義町立奈義小学校	実践者名	甲元 沙央里
教科	総合的な学習の時間	学年	第5学年
活用内容	自分の考えを表す 意見交流	実践日	令和3年10月19日
		授業活用段階 (岡山県版)	Stage 2
単元・内容等	学習発表会でのめあて決め		

活用の概要 (目的・活用場面・使用アプリ名を含む)

【本時】

- (1) 学習発表会で保護者や地域の方に見てもらいたい姿を考え、Jamboardで自分の意見を表す。
- (2) 友だちの意見出そろった後、付箋を動かしながら似ている考えのものを集め、グルーピングを行う。
- (3) グルーピングされた付箋の集まりのキーワードから、題名をつける。
- (4) つけた題名をもとに、学習発表会での5年生としてのめあてを確認する。



実践者の手ごたえ	児童生徒・保護者等の主な反応や声
Jamboardを使用することで、効率的に行事のめあてをクラス全員で話し合い、決定することができた。悩んでいる児童も、友だちの考えヒントにして、自分なりの意見を記入することができていた。	(児童から) 「何を書けば良いか迷ったけど、友達の意見を参考に記入できた。」「話し合いの時、付せんを動かせるので、考えが近いものをグループにして、題名をつけることができた。」